

企業トップの 熱い思いの本気宣言 を募集します!



性別による役割分担意識にとらわれず、誰もが家庭でも仕事でも活躍できる「令和モデル」社会・職場環境づくりに向けて、企業・団体トップの「熱い思い(本気)」をポスター等で見える化・発信する「**熱本気宣言**」を募集します!

令和6年
10月10日(木)
募集開始!

アツマジ

熱本気宣言とは

「令和モデル」社会・職場環境づくりにむけ、キーワードとなる、「意識・慣行・制度」の3つに加え、各企業で特に注力したい独自の内容について、「現在取り組んでいる／今後取り組みたい」というトップの熱い思いを宣言していただきます。

- ✓ **意識** 「男性だから」「女性だから」といった意識にとらわれず、誰もが希望に応じた働き方ができ、一人ひとりの個性と能力を最大限発揮できる職場環境づくりを推進します!
- ✓ **慣行** 長時間労働の見直し、男性の育児参画、有給休暇の取得を促進します!
- ✓ **制度** 多様な働き方を推進します!
- ✓ **???** 特に注力したい独自の内容について宣言してください。



宣言から応募までの流れ

① 作成

宣言用テンプレートを使って宣言書を作成

② 宣言

「意識・慣行・制度」と、特に注力したい内容について宣言

③ 見える化

「宣言書」を掲示や、SNSで発信するなど「見える化」

④ 応募

特設サイトの専用フォームにて応募

令和6年
12/20
まで!



期間内に応募していただいた「宣言書」は、動画やWeb記事にて県のイベントやHPで紹介するほか、県内外の大学等に向けても発信します。

企業内に掲示、SNSで発信など「見える化」してください!

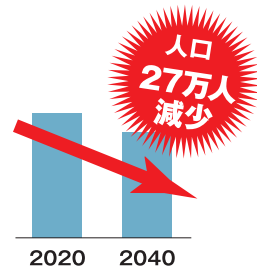
詳細は特設サイトをご覧ください! ▶ <https://mie-honki-sengen.com>



なぜ「^{アツ}熱本^マ気^シ宣言」をするの??

進む人口減少! 選ばれる三重県へ

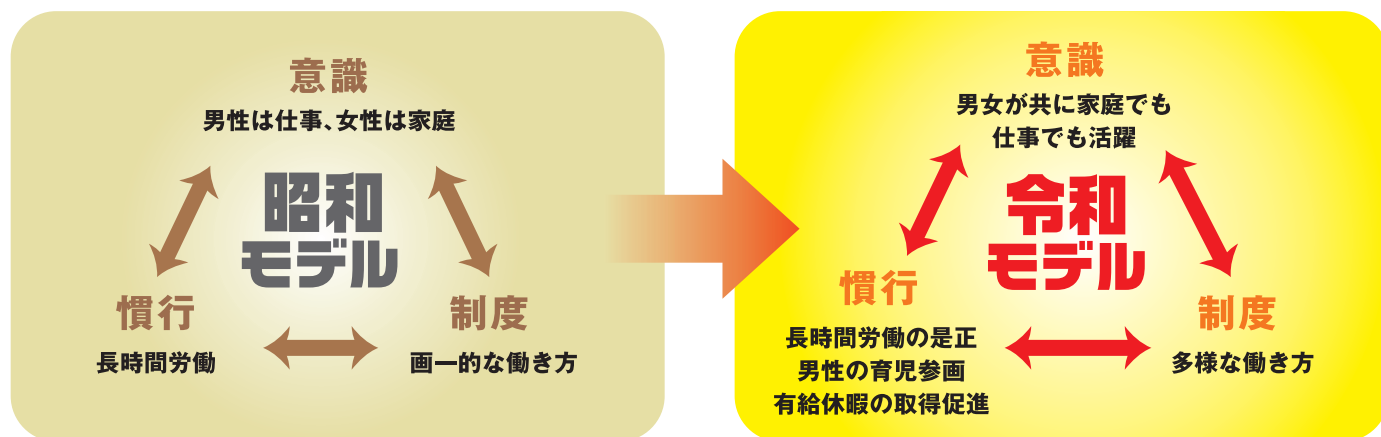
- 2020年から2040年までの20年で人口が27万人減少する見込みです。
177万人(2020年)⇒150万人(2040年)
- 三重県では、進学・就職を機に県外転出する若者・女性が多く、転入人口より転出人口の方が多「社会減」の大きな要因となっています。また、その背景のひとつとして、社会におけるジェンダーギャップ(男女間の格差)の存在も指摘されているところです。
- 県内経済や地域の活力をより一層高めていくため、社会全体が一丸となって、自分らしい働き方ができる三重県、住み続けたいと思える三重県をつくり、若い世代の県内定着や、人口還流につなげていくことが必要です。



「男性だから」「女性だから」はもう古い!

性別役割分担意識にとらわれない「令和モデル」の社会・職場環境へ!

今こそ、性別役割分担意識を前提とした長時間労働等の慣行を見直し、「男性は仕事」「女性は家庭」の「昭和モデル」から、すべての人が希望に応じた働き方で、家庭でも仕事でも活躍できる社会、「令和モデル」社会の実現が求められています。



どうすれば働きやすくなる? 働く女性の声を聴いてみました



一見知事も参加

令和5年度、県内企業・団体で働く女性を対象に「こうすればもっと働きやすくなる」を考えるワークショップを実施しました。

ワークショップ参加者からは、「社内に様々な制度はあるが、使いにくい雰囲気がある」、「企業風土や労働慣行が変わるかどうかはトップ次第だと思う」といった意見が出されました。



誰もが家庭でも仕事でも活躍できる「令和モデル」の社会・職場環境の三重県を
トップの「本気」で一緒につくっていきませんか?

ぜひ「^{アツ}熱本^マ気^シ宣言」にご参画ください!



詳細は特設サイトをご覧ください
<https://mie-honki-sengen.com>

応募締切 2024年12月20日

三重県環境生活部 ダイバーシティ社会推進課

〒514-8570 津市広明町13番地 三重県庁8階

TEL.059-224-2225 FAX.059-224-3069

Mail: iris@pref.mie.lg.jp